



平瀬民謡保存会 全国農業担い手サミット in ぎふに出演

CONTENTS

- あったかい言葉がけ一行詩 2・3
- 義務教育学校って何? 6
- 保育園新入園児の受付について 7
- 地域おこし協力隊からこんにちは ... 8・9

11月10・11日、第19回全国農業担い手サミットinぎふが開催され、岐阜県の郷土芸能披露として平瀬民謡保存会が出演しました。
詳細は5ページをご覧ください。

言葉がけ一行詩

家庭部門

(家族へのメッセージ)

審査員(青少年育成推進委員 教育会生徒指導部員)

あつたか大賞

お母さんへ

毎朝、「今日はいよいよ日になるよ。」と言ってくれる。だから、本当(に)いい日になる気がする。いつも本当にありがとう。私も、いつか言えるようにしたい。

(小4 高橋 碧)

あつたか大賞

お姉ちゃんへ

いつもケンカする相手はお姉ちゃんです。笑っている相手もお姉ちゃんです。相談にも乗ってくれて本当に最高のお姉ちゃんです。世界一のお姉ちゃんはお姉ちゃんです。これからも私のとなりですーっといてね。

(小5 匿名)

あつたか賞

おじいちゃんへ

おじいちゃんは天国にいます。私が小さいころ見たおじいちゃんのお顔が宝物です。天国でも笑顔でいてね。今までありがとう。

(小6 吉實 紅)

あつたか賞

ばあちゃんへ

ばあちゃんは78歳と思えんくらいピンピンしてるよね。私が保育園の時は「あんたが卒園するまで生きとらん」小学生の時は「小学校卒業までは」今は「中学卒業するまでは」が口ぐせだね。私が卒業してからも元気なばあちゃんであってほしい。

(中2 匿名)

あつたか賞

お母さんへ

いつもおいしいご飯をありがとう。そして、料理が全くできない私に料理するきっかけをつくってくれてありがとう。私もいつかおいしいご飯を作って大切な人を笑顔にしたいです！

(中3 ペンネーム かこ)

あつたか賞

パパへ

この間、受験のことで初めてケンカした。めちゃくちゃ腹が立ったけど、今考えるとウチの将来を本気で考えてくれて嬉しく思う。これから受験まで、なやむこともあると思うけど支えてください。

(中3 ペンネーム ほむちゃん)

おとうさんへ

朝おきたら、目がさめるくらい大きな声で「おはよう」と言います。ちょっとこわいです。でも目がさめるからよかったです。

(小2 匿名)

家族のみんなへ

私がいちばんおもしろい、心配なことがあったりするとがんばって「いいよ」「できる」と言ってくれて、いつも背中をおしてくれる。そのおかげでいつもがんばれる。いつもありがとう。

(小4 北原柊亜)

お兄ちゃんへ

いつもありがとう。こつこつのはずしく照れくさいけど、お兄ちゃんのおかげで、今こうやって頑張ることができています。いつまでもあこがれの存在でいて下さい。

(中1 北原乃亜)

おばあちゃんへ

いつもありがとう。いつもつるつる私のこと言っている。でもそれは私のためだ。分かってるからね。大好きだよ。

(中1 ペンネーム S.A.X.2)

おばあちゃんへ

いつもは明るく笑っていて優しいおばあちゃん。でも前に「本当は私の話を聞いてほしい」と本音をボロリと言いました。その時、おばあちゃんに「やな思わせな...と後悔しました。いつもごめんね。話これからはたくさん聞くから無理しないでね。

(中2 匿名)

娘へ

「お母さん私達を頼ってね。あなたのその言葉...あなた達の母になったことに感謝しています。産まれてきてくれてありがとう。」

(保護者)

娘(長女)へ

もうすぐ10才。あなたが生まれて10年経つけれど、生まれた第一日は「生れないでしよう。生まれてくれてありがとう。」

(保護者)

お母さんへ

いつもおいしいごはんを作ってくれてありがとう。少しあまいたまごやきの味が私の大好きなお母さんの味です。

(小5 熊谷みどり)

お母さんへ

いつも「今日、学校どうやった？」と聞いてくれて、自分から話してくいて、やなことかも話せます。そうしたら少し気が楽になります。ありがとう。

(中1 匿名)

お母さん、お父さんへ

僕を生んでくれてありがとう。2人の子供に生まれたおかげで毎日とても楽しいです。僕も大人になったら、2人みたいな親になりたいです。いつも本当にありがとう。

(中1 ペンネーム Y.A)

亡きおじいちゃんへ

山菜などどれる時期になると、おじいちゃんが出てきた竹の子が食べたいなと思ってます。またたけとか食べる時もおじいちゃんを思い出します。今まで山菜とがとってきてくれてありがとう。

(中2 匿名)

娘へ

お母さんの体調が悪い時必ず「大丈夫？」と声をかけてくれ、自分が出来ることを探してくれるね。優しい人が一番強い人だと思うな。

(保護者)

息子へ

近頃はお母さんへの反発もすごくて、親子ケンカもしょっちゅう。そんななかでもお母さんへの気づかい、ちゃんと気がついてるよ。その優しい心ずっと忘れないでね。

(保護者)

娘たちへ

たくさん怒ったり、お願いごとをしたりにしてごめんね。「ママがうれしいなら」といつも見方してくれるステキな娘たち。いつもありがとう。

(保護者)

平成28年度 白川村

「あったかい」

地域部門

(地域から子ども・子どもから地域へ)

審査員 (白川村社会教育委員)

あったか大賞

ガソリンスタンドのおじちゃんへ

会った時、手をふってくれたり、あいさつしてくれてありがとう。年が上がつていくと恥ずかしいけど、ちゃんとあいさつはするから安心してね。

(中2 大谷勇騎)

あったか大賞

おまわりさんへ

朝、元気なこえで「おはよう」と言ってくれるから、あんしんするよ。

(小2 柘田奈那美)

あったか賞

すずやのおじちゃんへ

毎朝、あたたかいあいさつありがとうございます。そのあいさつを聞くと、「今日も一日がんばるぞー」という気持ちになります。私もがんばるからおじちゃんもいつも笑顔で元気ですね!

(小4 山本純心)

あったか賞

近所の方へ

私がいつも下校するときに「おかえり。」と言ってくれて、ありがとう。私ははさかしくて「ただいま!」と言えないけど、いつか言えるようにしたいです。これからも元気でいてね!

(小5 高島弥子)

あったか賞

あら・はるへ

1歳の双子の赤ちゃん。たまに私の名前をよんで会ったときニコッと笑ってくれますね。悩みごとなんかふつとばして、心がポカポカするよ!ありがとうね。

(中1 ペンネームSAX3)

あったか賞

やくばのひとへ

しごとつかれますよね。がんばってください。ぼくも大人になったらがんばります。

(小1 匿名)

タランガへ

日本に来てしばらく経つと思うけど、日本語が上手くなっているのが伝わります。その日本語であいさつしてくれるのも、うれしいです。ありがとう! さいいます。

(中2 山田章太)

自分の組の方へ

朝、学校に行くのを見かけると元気に「いってらっしゃい」と声をかけてくれます。僕はとても温かい気持ちで学校へ行っています。(中2 南 昂佑)

バアバへ

いつも笑顔でみんなを送り届けてくれてありがとう。バアバのその笑顔で元気になります。これからも笑顔100%でいてね。(中2 ペンネームAY)

地域の皆さんへ

毎朝、村の色々な所であいさつをしてくださってありがとうございます。「行ってらっしゃい」「がんばれ」と声をかけて下さると元気が出て、とても嬉しいです。これからも村を見守りつつけて下さい。

(中3 ペンネームほむちゃん)

近所のおじさんへ

「部活あつかれさま」「受験がんばってね」など私に温かい言葉をかけてくれてありがとうごさいます。ちょっとした会話が、私にとっての楽しみです。

(中3 匿名)

地域の方へ

遠い通学路ですが、みなさんの見守りのおかげで安心して学校へ送り出せます。いつもありがとうございます。

(保護者)

地域の子ども達へ

学校以外の所でも笑顔で手を振ってくれるあなた達は最高です!!

(地域の方)

ししゃくしゃのみんなへ
いつもあせをいっぱいいたらしておいてくれてありがとう。ぼくもいっぱいがんばるよ。

(小1 脇坂吏輝)

おおまつのおばちゃんへ

「いってらっしゃい」「おかえり。」いつも声をかけてくれるから、がんばろうと思えます。ありがとう。

(小4 田口心春)

となりの家のおじちゃんへ

たまにだけ、学校帰りに「おかえり。楽しかったかい?」そうかい。じゃあね。「みたいなこと言ってくれて、とても笑顔が出るよ。そういう小さなことでもうれしいです。」

(小5 阿武依里佳)

おじさん・おばさんへ

いつも登下校の時、気持ちのよいあいさつをしてくれてありがとうごさいます。そのあいさつを聞いて一日がはるうと思えます。(小5 堅田結愛)

まきちのおじちゃんへ

いつも会うたびに「大きくなったなあ」と言って笑顔であいさつをしてくれるね。言つのは照れくさいけど、ありがとう。(中1ペンネームSAX2)

坂本のお兄ちゃんへ

いつも髪を切ってもらった時、将来の話や面白い話をしてくれてありがとう。いつも髪が伸びるのが楽しみです。

(中1 ペンネームY・A)

近所のおばーちゃんへ

野菜とかがとれるようになると「あんたこれ好きやろ」と言ってる野菜とかフルーツをくれますね。野菜めっちゃおいしいです。何より私の好きな物を毎年覚えていてくれてうれしいです。

(中2 匿名)

第31回

白川郷合掌造り集落 ライトアップスケジュール

❄️❄️❄️ 平成29年白川郷ライトアップのスケジュールをお知らせします。❄️❄️❄️

昨年は、特に外国人来訪者の増加により混雑し、大変ご迷惑をお掛けしました。
今回は開催日、照明時間、来訪者の抑制など安全面を含め様々な対策を行いますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

平成29年	開催日	照明場所
第1回	1月22日(日)	和田家附近、かん町附近、明善寺附近、西側附近、下ゴソ附近
第2回	1月23日(月)	和田家附近、かん町附近、明善寺附近、西側附近、下ゴソ附近
第3回	1月29日(日)	和田家附近、かん町附近、明善寺附近、西側附近、下ゴソ附近
第4回	1月30日(月)	和田家附近、かん町附近、明善寺附近、西側附近、下ゴソ附近
第5回	2月5日(日)	和田家附近、かん町附近、明善寺附近、西側附近、下ゴソ附近
第6回	2月6日(月)	和田家附近、かん町附近、明善寺附近、西側附近、下ゴソ附近

※照明の点灯は18時00分～19時30分です。

ライトアップについてのお問い合わせ

白川郷ライトアップ委員会事務局(白川郷観光協会)
TEL 05769-6-1013(受付時間 9:00～17:00)

税務署へ提出する申告書や申請書等には

マイナンバーの記載が必要です!!

マイナンバー制度の導入に伴い、確定申告の受付などには『マイナンバーの記載』と『本人確認書類の提示又は写しの添付』が必要です。

●マイナンバーカード(個人番号カード)をお持ちの方は・・・

マイナンバーカードだけで本人確認(番号確認と身元確認)が可能です。

●マイナンバーカードをお持ちでない方は・・・

- ご本人のマイナンバーを確認できる書類
通知カード、住民票の写し、住民票記載事項証明書などのうちいずれか一つ
(マイナンバーの記載がある物に限る)
+
- 記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類
運転免許証、公的医療保険の被保険者証、パスポート、身体障害者手帳などのうちいずれか一つ

◆マイナンバーカードの申請・受け取り方法は・・・

内閣官房ホームページ「**マイナンバー 社会保障・税番号制度**」をご覧ください。

ホームページアドレス：<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>

平瀬民謡保存会と地域の子供たちが 皇太子ご夫婦の前で民謡披露!

第19回 全国農業担い手サミットinぎふ



【全体会式典】

11月10日11日、「第19回全国農業担い手サミットinぎふ」が、岐阜メモリアルセンター（岐阜市）をメイン会場に開催されました。1日目の全体会式典には、全国から約2,600人の農業者などが参加し、皇太子ご夫婦がそろってご出席されました。この式典の冒頭に平瀬民謡保存会と地域の子供達が「こだいじん」の笠踊りを披露しました。式典に出席した村長は、「私自身も、そして出席された多くの皆さんが、平瀬民謡と担い手となる子供達の姿に感動していた。村として誇らしく思った。」と感想を語っていました。この日のために、平瀬民謡保存会と地域の子供たちは延べ3日の全体リハーサルに参加するなど、練習を積み重ねてこられました。出演された皆さん、本当にお疲れ様でした。

飛騨地域情報交換会

全国からサミットに参加した皆さんは、岐阜市で行われた全体会の終了後、県内11箇所に移動し、飛騨地域では、ひだホテルプラザを会場に高山市・白川村の農業委員や担い手農家の皆さんとの交流会に参加しました。白川村からは19名が出席し、全国の参加者をおもてなしました。



現地研修会 白川郷コース

翌11日には、白川村を視察先に選んでいただいた50名の皆さんが視察され、村の農業、6次産業化への取組みなどについて、熱心に耳を傾けておられました。対応いただいた農家の皆さんありがとうございました。

荒廃農地 復旧活動を 実施!

10月27日(木)白川村農業委員の皆さんにより、荒廃農地の復旧活動として、藪になってしまっている田圃の藪刈りが行われました。汗を流された委員の皆さんお疲れ様でした。農業委員会では、農地パトロールやこのような復旧活動を行っています。



○問い合わせ先 基盤整備課 農林担当 TEL 6-1311

義務教育学校の「なかみ」③

「貢献できる子を育てる」「ふるさと学習」

子どもたちにとって、自分が住む地域を知り、ふるさとの自然・歴史・文化に親しむことは、豊かな人間性を育てるとともに、地域社会の一員としての自覚を養い、ふるさと「わたしたちの日本一美しい白川村」の素晴らしさや誇らしさを未来に伝えることにつながります。これまで、白川小学校・中学校では、総合的な学習の時間で、身近な地域の自然・歴史・文化・産業等について学ぶ「結タイムズ（ふるさと学習）」を行ってきました。

義務教育学校では、地域と共通の願いである「将来の担い手（ふるさとへの熱い思いを胸に白川村に貢献できる人）の育成」を目標に、子どもたちが、「今、自分にできること」を自ら考え、貢献できる人になることを目指しています。

① 「白川村民憲章」の内容から学ぶ「ふるさと学習」

「結タイムズ」は、小一～二年生が「白川村に親しむ」、小三～中一年生が「白川村を知る、白川村に学ぶ」、中二～三年生が「白川村を発信する」という目標で取り組んでいます。それらを受けて各学年が白川村を題材にした課題に取り組んでいます。例えば、小一・二年生の「村のいいところ見つけ」、小五年生の「村の産業を学ぶ（米作り）」、中二年生の「未来へつなぐ（高山市研修）」等です。

義務教育学校では、これまでの取組を活かし、主たるテーマをもとに探求的な学習を進めること、子どもたちが自分の生き方を考えること、を目指して取り組んでいきます。その主たるテーマが「白川村民憲章」であり、子どもたちが自分の生き方を考えることが「将来の担い手」の育成につながります。

村民憲章は、昭和五十年に制定され、子どもからお年寄りまでが唱えることのできる唯一無二の存在です。内容は、「自然」、「感謝の心」、「伝統・文化」、「生き方」、「共生」が示されています。「ふるさと学習」のカリキュラムは、これらを題材にして九年間の学びを、積み重ねる形で進められます。具体的には、「美しい風土を誇り、自然を守りま

す」を題材に、地域の担い手からの講話と村の豊かな自然について授業や体験活動で学ぶといった「講話と学習・体験」のセットでどの学年も進められます。こうした学びは、子どもたちがふるさとに夢と誇りを持ち、自分の生き方を考える、大切な学習の場、体験の場となります。

② ふるさとに生きる地域担い手の「熱い思い」にふれる「ふるさと学習」

これまで小学校や中学校で



地域の大人から知識と熱い思いを学ぶ(昨年度の様子)

は、地域の人々の力（マンパワー）によって、学校内外の体験活動を進めてきました。例えば、合掌（集落）に関するフィールドワークやトヨタ自然学校での体験活動等、白川村ならではの体験活動を行ってきました。これらの体験活動は、子どもたちが、知識を高めたり甲斐性をつけたりするだけでなく、村民やふるさと白川村の温かさや尊さにふれ、豊かな人間関係を築くきっかけにもなります。

「ふるさと学習」で最も期待されるのは、子どもたちが、地域担い手の言葉や姿から、先人が、大人が受け継いできた「熱い思い」を強く感じとり、その素晴らしさや尊さから憧れを抱き、自ら夢や目標を追い求めていく姿なのです。子どもたちが、白川村に

関する知識を学び、ふるさとに生きる人の熱い思いを受け継ぐことで「将来の担い手の育成」につながります。今後、義務教育学校の下である「独自のカリキュラム編成」ができることを利用して、「学習」と「体験活動」を保育園も含めて十二年間積み重ねていくことに加え、他の特色ある教育（白川びと学、英語教育）や理科・社会等の教科とうまくつながることも考えていきます。

全国における小中一貫校や義務教育学校設立のポイントには、①. 村長、教育長のリーダーシップ。②. ①を受けとめた学校が課題をとりえて受けとめなおす。③. 地域・保護者がどう受けとめるか。だそうです。今、白川村における現在の位置は、②. 学園では義務教育学校に関わる職員会を自主的に行った。（十一月）③. 教育長より保護者対象の説明会を行う。（十二月）というところですが、こうした少しずつ「設立」に向けて確実に歩みを進めています。今回は、「義務教育学校の「かたち」① ～保育園との「つながり」～」について紹介します。